

大噴水新聞

A組 17番

氏名

三澤一翔

上野には、何がある？

上野は、大噴水を中心に四方を「上野動物園」、「国立西洋美術館」、「国立科学博物館」等々多くの施設に囲まれています。それぞれ順を追って見ていきましょう。

「大哺乳類展」

まず国立科学博物館です。通称「科博」と呼ばれるこの博物館は、日本館 地球館に分かれる上、全部見るのに二日以上かかりそうな程多くのラインナップが特徴です。

その中から大哺乳類展を紹介します。ここでは、その名の通り多くの哺乳類や、骨格標本を見ることが出来ます。特に熊の立ち姿や、天井から下げられた、シロナガスクジラの骨格は、見上げるようで迫力満点です。特に僕は、狐が好きで、数種類の狐を実物大で見ることができとても嬉しかったです。もう一度行きたいと思えるところなので、是非行ってみて下さい。



「国立西洋美術館」

ここは、科博のすぐ隣(西)、大噴水のすぐ南にあります。この美術館は、一階と二階に分かれており、主に「絵画」「彫刻」「工芸」等々六千点有ります。また、第一次世界大戦、第二次世界大戦や、それ以前の絵画が展示されています。絵画は、風景画、人物画、情景を表したもののなど色々なものがありました。有名な画家、彫刻家にはロダンや、モネなどがあります。普段学校で使う絵の具とは異なり、油絵の具のようなものを使っているので暗いような、静かなような、独特な雰囲気を楽しめます。オスマンは、風景画で、ゆつたりとした絵ならではの風景が、楽しめます。

また、入口付近

にあるロダンの「考える人」が有名なので、是非写真撮影をしてみてください。

お土産も、とても充実しているので寄ってみて下さい。



一句できました

風景画

絵画の世界

美術館

「上野動物園」

ここには、東園と西園に分かれた広大な敷地に大きく十五のエリアがあります。また、多くのフードショップなどの休憩所もあり、五重塔や、所々にあるお土産ショップも魅力です。上野動物園と言えば、パンダという人もいるかもしれませんが、ワシや、ペリカンなどの鳥類や、ホッキョクグマや、ゾウ、サイなどの大きい動物、カワウソなどの小さな動物など色々な動物がここにはいます。

また、不忍池という大きな池もあり、蓮などの植物が咲き乱れ、美しい風景としても楽しめます。先述したお土産は、色々な所にあり、クッキーマンなどの食べ物や、ぬいぐるみなどがあります。キーホルダーとチョコ菓子が、値段もよく、家族に買って帰るのもいいと思います。是非観光へ！



編集後記

新聞を書いて、三つの所を周って、どの場所も時間が足りないくらい良く、また行きたいと思いました。また、上野は神崎と異なり、人であふれていた反面、知らないお年寄りの夫婦に「どこから来たの？」と、「楽しんでいって」と言われ、いい気持ちになりました。